

2022年5月21日(土)
13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂
主催 公益財団法人 十四世六平太記念財団
協力 一般社団法人喜多流職分会

第51回 喜多流 青年能

嵐山 友矩
猩々乱 狩野祐一

チケットご購入のご案内

一般前売券 3,500円(当日券 4,000円) / 学生前売券 2,000円(当日券 2,500円)

発売日: 2022年3月27日(日) 午前10時～

●全席 自由席

●チケット予約購入のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
キャッシュレス決済を推奨させていただきます。

- インターネット 24時間対応 / 要事前登録(無料)
喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

【お受け取り・お支払い】

①セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された受付番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

②窓口(喜多能楽堂事務局)

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのWeb決済)、ご予約の際画面に表示された受付番号を窓口にご提示の上チケットをお受け取りください。現金でのお支払いはできません。

●電話予約

喜多能楽堂事務局 03-3491-8813
午前10時～午後6時 / 休館日あり

【お受け取り・お支払い】

①セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

②郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

③窓口(喜多能楽堂事務局)

ご予約の際お伝えした受付番号を窓口にご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

※お受け取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際にご案内いたします。
※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

当能楽堂は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などのガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策ガイドラインを定めています。なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染症の地域における動向や専門家の意見などを踏まえ、必要に応じて適宜改定を行いものとさせていただきますので、ご来場の前には当能楽堂HPにてご確認ください。お客様におかれましても、ご自身の感染予防とともに周りのお客様にご配慮いただけますよう、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。



●次回喜多流青年能予告

2022年9月24日(土)

12:00 開演

能 養 老 ●金子龍晟

能 杜 若 ●高林昌司

能 猩々乱 ●友枝雄太郎

●窓口

喜多能楽堂事務局 03-3491-8813

【お受け取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

- 各同人でもチケットを受付しております。

*ご注意

- ※新型コロナウイルス感染症の地域における動向や政府等の通達などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂する場合がございます。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・水分補給を除き、飲食はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・感染防止のため、2階ラウンジでの飲食は短時間にてお済ませくださいますようお願いいたします。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる際は貴重品お手回り品にご注意ください。
- ・盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎 4-6-9

TEL 03-3491-8813



JR線、東急目黒線、都営三田線、東京メトロ南北線ともに目黒駅下車、徒歩7分
*当能楽堂には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います
*許可なき写真撮影・録音・録音等は固くお断りいたします

喜多流
青年能

番組

能

シテ連・木守明神 高林昌司
シテ連・勝神明神 友枝雄太郎
シテ連・姥 金子龍晟

後シテ・蔵王権現 谷 友矩
前シテ・老翁

嵐山

ワキ連・従者 矢野昌平

ワキ・臣下 村瀬 提

ワキ連・従者 村瀬 慧

アイ・蔵王権現の末社 山本凜太郎

後見 高林呻二
栗谷浩之

地謡

狩野祐一 友枝真也
佐藤 陽 内田成信
塩津圭介 友枝雄人
佐藤寛泰 栗谷充雄

大鼓 柿原孝則 太鼓 金春惣右衛門
小鼓 住駒充彦 笛 熊本俊太郎

〈休憩二十分〉

狂言

空腕

シテ・太郎冠者 山本泰太郎

仕舞

アド・主 山本則孝

大江山 友枝昭世

地謡

佐々木多門
友枝雄人
狩野了一
大島輝久

〈休憩十分〉

能

シテ・狸々 狩野祐一

猩々乱

ワキ・高風 村瀬 慧

大鼓 柿原弘和 太鼓 小寺真佐人
小鼓 曾和伊喜夫 笛 杉信太郎

後見 中村邦生
佐藤寛泰

地謡

金子龍晟 大島輝久
高林昌司 金子敬一郎
谷 友矩 狩野了一
友枝雄太郎 佐々木多門

嵐山 あらしやま

勅命を受けた臣下が、嵐山に桜の開花の様子を見に行くと、花の元を清める老夫婦に出会う。言葉かけると、この桜は皆神木で、吉野の里の千本の桜を移してきたもので、木守明神と勝神明が来臨するという。そして、自分たちがその夫婦の神であるということも明かして消えていく。(中入)夜になると、若い姿の木守明神と勝神明が姿を現し、舞を舞う。やがて、蔵王権現が現れて、実は木守・勝手・蔵王権現が一体であるといい、その姿を見せる。

空腕 そらうで

曲名の空腕は偽りの腕力自慢を意味する「空腕立て」からきている。ある夕暮れ、主人は太郎冠者に、来客を接待するために淀の鯉を求めてくるようにと言いつける。臆病な太郎冠者は、用心のため、主人の太刀を借りて出かけるが、夜道で相手もないのに脅え、密かに様子を見に来た主人を追いはぎと思いつき、太刀を差し出して命乞いをする。あきれた主人が太刀を取り上げ、こらしめに扇で背中を打つと、太郎冠者は驚きのあまり気絶してしまう。主人はさつさと帰ってしまい、やがて正氣に戻った太郎冠者は急いで帰宅し、主人に、途中で大勢の賊と戦ってさんざんにやっつけたが、太刀が折れたので帰ってきたと、武勇談を並べ立てるのだった。

猩々乱 しょうじょうみだれ

中国の金山の麓に高風という者がいた。彼は親孝行者であったために、夢の中で、揚子の市に出て酒を売ると富み栄えるというお告げを受け、それに従うと、彼は次第にお金持ちになっていった。ある日、童子が一人店へ訪れる。彼は酒を次々と飲んでいくものの、全く顔色を変えず酔う気配もない。不思議に思った高風が素性を尋ねると、海中に住む狸々であると言われ、高風は洛陽のほとりで酒壺を用意して狸々が現れるのを待っていた。やがて狸々が現れ、高風と再び会えたことを喜び、盃を傾ける。狸々は隈なく輝く月星を賛美し、芦の葉が風に吹かれて笛のように鳴り響く音色や、鼓のように響く波の音に乗って舞を舞う。そして、高風には酒が尽きることなく湧き続ける酒壺を授けていく。酔いも進み、高風が目覚めるとその酒壺だけが残っており、その後も彼の家は末永く栄えていった。

猩々乱では通常の猩々とは異なり、中の舞を舞わずに足遣いが特徴的な演出に変わります

終了時刻 午後四時半頃